

・ 令和8年4月7日

学校法人向陽学園  
長崎リハビリテーション学院  
学院長 加治 俊文 殿

学校関係者評価委員会  
委員長

## 令和7年度 学校関係者評価報告について

令和7年度自己評価に対する学校関係者評価について、下記のとおり評価結果を報告します。

### 記

1 学校関係者評価委員  
略

2 学校関係者評価委員会の開催状況  
第3回委員会 令和8年3月27日（会場 長崎リハビリテーション学院）

3 学校関係者評価報告  
次ページ以降のとおり

**I 重点目標について** (自己点検評価結果 2 ページ)**1 重点目標 1. について**

「長リハ」ブランドの浸透（学校広報）・学生募集の推進について、募集広報の取り組みでは、Instagram 広告を実施したことで、HP の閲覧数を昨年よりも伸ばすことはできた。Instagram フォロワー数が 100 名増加し、学院認知の広報ができたと考える。

ガイダンス参加の高校生の数は増えだがオープンキャンパスへの来校には繋がらなかった。

**2 重点目標 2. について**

充実した学院生活を送る環境づくりについては、リハボランティアサークル「くれよんインターアクト」を立ち上げ、38 名登録があった。学友会は執行部を中心に、球技大会や学院祭などの行事の企画・運営を学生部と連携して行った。

中途退学者防止の取組みの継続については、特に OT・PT 学科で目立ち、学科・学年全体で対策を考える必要がある。随時試験対象者の増加、また、特定の学生が多くの随時試験を抱えるなど、学力面の底上げが必要である。

働きがいのある就労環境づくりでは、特に部においては入試・広報・学生部長が交代したことにより前任者からの引継ぎの不備や新規業務の負担等で乖離時間につながっているところが見られる。

**3 重点目標 3. について**

各学科の基礎分野の学力向上について、1 年生前期における随時試験対象者が各学科で目立った。後期において、強制力を持たせた継続的な学習会の実施、放課後学習会や再試験前の教員補習を定期的に開催し、後期では再試験・随時試験の対象者が減少となった。

日々の学習が定着する仕組みの工夫では、モノグサの取り組みに学科間で差が見られた。学習習慣については高校時代より身につけていない学生も多く、早めに自覚を促す必要がある。国家試験合格率 100%を可能とする仕組み作りでは、学科・学年ごとに授業や定期試験対策として様々な国家試験対策ツールを利用しているが、利用状況にばらつきがみられる。

教員の教授力及び指導力の向上では授業アンケートはもれなく実施できたが、回収率の低い科目もみられた。授業改善の効果の見える化となると授業評価アンケートの活用や成績データ推移比較などの検討が必要である。

就職支援体制のブラッシュアップは Teams を通じて求人情報を伝え、臨床実習の帰学期間に就職説明会を実施したことで、実習終了後すぐの就職活動と就職内定につながった。

## II 各評価項目について(自己点検評価結果 4 ページ以降)

### 1 教育理念・目的・目標

教育理念・目的・目標やポリシーは文書化され、人材育成に向けて教育課程をもとに実施している。言語療法学科は指定規則改正により今年度入学生から新教育課程表で実施した。理学・作業療法学科は新教育課程が完成年度となり、さらなる業界ニーズを捉え、教育課程編成委員会等を通じてさらに専門教育内容を熟考していきたい。教育理念等については学生・保護者、関連業界に様々な方法を用いて周知されている。

### 2 教育課程、教育の実施、学修成果

ICT も活用した授業の初年度として、今年の入学者からタブレットを購入、講義においても専任講師を中心に、外来講師についても講義資料の配布や Teams を用いたグループワーク等を実施できるよう工夫をした。今年度は FD 委員会を通して教員の ICT を用いた教授力向上を目指した取り組みを実施してきた。

カリキュラムマップを作成し HP へ掲載した。また、今年度は JCOR の第三者評価(5 年に 1 度)も受審し、教育への取り組み状況については、概ね好評であった。国家試験の合格率を見ると卒業試験の適正に働いていることがわかる。

### 3 学生の受け入れ、学生支援

入学選考については、様々な角度から慎重に審議し、学科試験の内容を学院として求める能力が計れるようマークシート形式と論述問題を導入した。また、次年度はさらに進路の選択がしやすいように、総合型選抜の回数を増やし、さらに向陽高校からの進学制度を見直し減免制度を充実するように改定案を提出した。また今年度は大学共通試験利用選抜の減免も追加し実施した。

最終学年における卒業試験不合格者が留年を希望する場合の講義料を半額に減免する制度を新たに設け、その制度を利用した学生が無事、今年度国家試験合格を果たした。

3 年間での実習の流れについて、各実習で露呈した学生の弱点を学院で補充して次の実習に送り出す時間的余裕もとれる実習時期の検討もしてもらえると実習における学生支援につながる。検討をしてもらいたい。

### 4 教育実施組織・教員

年 5 回 FD 研修会を実施、「障害のある学生に対する合理的配慮」京都大学准教授 村田淳先生、「アクティブラーニングによる定着率の高い指導法」白百合学園中学高等学校 児島達彦先生、校内教員間での iPad 導入年度と未導入年度の比較分析を行うグループワークなど実施した。企業との連携について業種として難しい所もあるが、実習を中心に教育活動の向上に向けても関連職種との協力体制を検討してもらいたい。教員確保についても次年度の課題として継続募集をしてもらいたい。

## 5 教育環境

施設・設備は、全て基準を充たしている。カフェテリアを併設している図書館を設置しており、学生が適切な教育環境の下で学習に取り組むことができるよう整備している。また、カフェテリア（向陽学園購買部）は弁当や文房具類・衛生用品等も購入できるよう整備している。

安全対策・防災組織については、危機管理委員会において気象庁の気象・警戒情報に連動した行動マニュアルを作成し、大雨や大雪などの警戒や学校対応などに活用している。また、土砂災害防止法に基づく「学校避難確保計画」を策定し、学生および教職員全員を対象に年1回防災教育及び避難訓練を実施している。また、防火訓練については、消防署指導の下、消防訓練及び自主訓練を年1回実施している。年2回の消防点検をはじめ法令で定められた点検は全て実施し、また業者による毎月のトイレ・噴水清掃と、学院全体の定期清掃、除草作業を実施し、施設・設備の維持管理と環境美化を行っている。施設の日々点検を実施し、施設・設備の欠損や故障が発生した場合は、その都度、調査・修理等を行い、教育環境の維持に努めている。教育環境については現状の維持に努め、これからも継続してもらいたい。

## 6 教育活動の基盤と改善・向上の取組

寄附行為に基づき理事会と評議員会を開催している。また、監事が法人の監査を行っている。学校運営を適切かつ迅速に遂行できる組織を整えており、組織内の各部・委員会は規則に基づき適正に運営されている。

職業実践専門課程設置委員会にて自己評価を実施し、評価結果を HP に掲載している。また、学校関係者評価の結果を県並びに HP に掲載している。

職業実践専門課程に新たな基準に合わせて学校評価の様式を新たに改変した

## 学校関係者評価

結果は、基準を満たすかどうかではなく、基準を満たしているかを3段階で表示

3：基準を満たしており、特筆すべき取組を行っている

2：概ね基準を満たしている

1：基準を満たしておらず改善が必要

## 大項目1 理念・目的・育成人材像

| 大項目 | 小項目                | 自己<br>評価 | 学校関係<br>者評価 |
|-----|--------------------|----------|-------------|
| 1   | 1. 教育理念、目標及び目標の設定等 | 3        | 3           |

## 大項目2 教育課程、教育の実施、学修成果

| 大項目 | 小項目              | 自己<br>評価 | 学校関係<br>者評価 |
|-----|------------------|----------|-------------|
| 2   | 1. 教育課程の編成と授業科目  | 3        | 3           |
|     | 2. 教育の実施 ①       | 3        | 3           |
|     | ②                | 3        | 3           |
|     | 3. 単位・卒業認定       | 3        | 3           |
|     | 4. 学修成果目標の達成状況 ① | 3        | 3           |
|     | ②                | 3        | 3           |

## 大項目3 学生の受入れ、学生支援

| 大項目 | 小項目                       | 自己<br>評価 | 学校関係<br>者評価 |
|-----|---------------------------|----------|-------------|
| 3   | 1. 学生募集及び入学者の選抜、収容定員の管理 ① | 3        | 3           |
|     | ②                         | 3        | 3           |
|     | 2. 自主的な学習の促進に対する支援        | 3        | 3           |
|     | 3. 多彩な学生に対する支援            | 3        | 3           |
|     | 4. 学生生活に関する支援 ①           | 3        | 3           |
|     | ②                         | 3        | 3           |
|     | ③                         | 3        | 3           |
|     | ④                         | 3        | 3           |
|     | ⑤                         | 3        | 3           |

大項目 4 教育実施組織・教員

| 大項目 | 小項目              | 自己<br>評価 | 学校関係<br>者評価 |
|-----|------------------|----------|-------------|
| 4   | 1. 教員の配置、募集、採用 ① | 2        | 2           |
|     | ②                | 3        | 3           |
|     | 2. 教員の組織編制等 ①    | 3        | 3           |
|     | ②                | 3        | 3           |
|     | 3. 教員の資質の向上 ①    | 3        | 3           |
|     | ①－2              | 2        | 2           |
|     | ②                | 2        | 2           |

大項目 5 教育環境

| 大項目 | 小項目                | 自己<br>評価 | 学校関係<br>者評価 |
|-----|--------------------|----------|-------------|
| 5   | 1. 教育環境の整備 ①       | 3        | 3           |
|     | ②                  | 3        | 3           |
|     | ③                  | 3        | 3           |
|     | 2. 安全対策、防災組織 ①     | 3        | 3           |
|     | ②                  | 3        | 3           |
|     | 3. 施設・設備等の点検、改善等 ① | 3        | 3           |
|     | ②                  | 3        | 3           |

大項目 6 教育活動の基盤と改善・向上の取組

| 大項目 | 小項目                | 自己<br>評価 | 学校関係<br>者評価 |
|-----|--------------------|----------|-------------|
| 6   | 1. 中・長期事業計画と財務基盤 ① | 3        | 3           |
|     | ②                  | 3        | 3           |
|     | 2. 学校運営            | 3        | 3           |
|     | 3. 学校評価の実施と改善活動 ①  | 3        | 3           |
|     | ①－2                | 3        | 3           |
|     | ②                  | 3        | 3           |
|     | ③                  | 3        | 3           |
|     | 4. 社会からの理解と情報の公表 ① | 3        | 3           |
|     | ②                  | 3        | 3           |